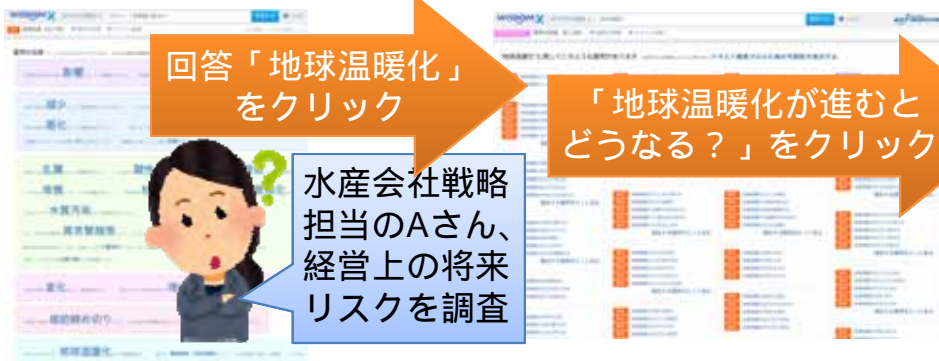


情報分析システム WISDOM X 概要

- 自然言語処理技術を用いてユーザーの質問に対してWeb40億ページの情報に基づき様々な回答を整理して表示
- また、その回答に対して、システムがさらに質問を追加提案することができるため、ユーザーがその質問と回答をたどることによって、新たな「仮説」を立てることも可能

ステップ1

質問「何によって漁獲量が減るか」をWISDOM Xのホームページで入力 → 回答「地球温暖化」など

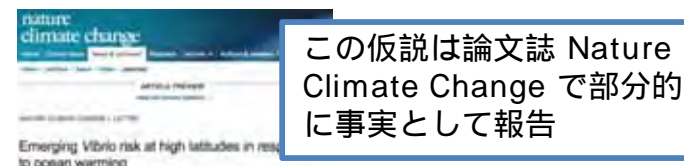
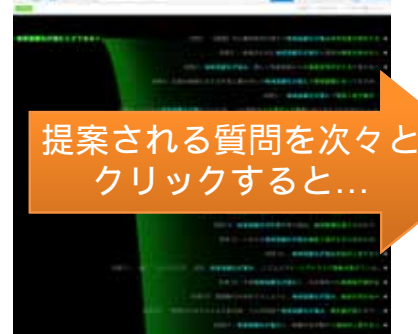


ステップ2

「地球温暖化」に関して回答可能な質問が列挙される

ステップ3

約450件の回答：海水温が上がる、台風が巨大化する、プランクトンが減る...



仮説「地球温暖化問題が食中毒を増加させる」
(地球温暖化 → 海水温上昇 → 大腸菌増殖 → 食中毒増加)

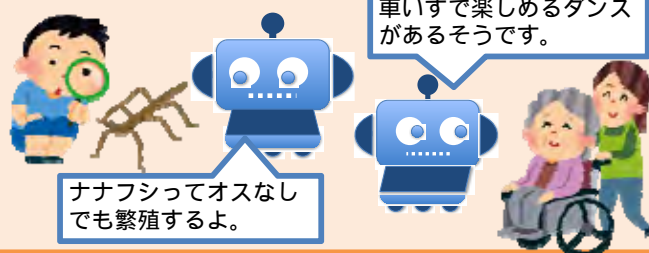
食中毒が起きれば水産会社ブランドイメージに打撃...

海水の大腸菌の影響を受けない「陸上養殖」のベンチャーを買収

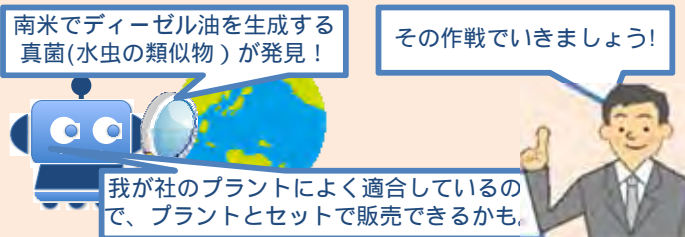


WISDOM Xの将来像

万能対話ロボット(教育、高齢者)



民間企業のイノベーション支援



シンクタンク、社会調査



対話技術に応用することで飛躍的に対話機能が向上。ロボットの話に感化されて、ノーベル賞の受賞も夢ではないかも?

民間企業やシンクタンクが活用することで、専門家でなくても、あらゆる技術、出来事、施策の膨大な組み合わせを、人間には実行不可能な規模でシミュレーション可能となり、この技術をきっかけにして将来有望な様々なアイデアが生まれる

脳が感じ理解する仕組みを解明



- 脳にやさしい情報通信
- 心地のよいコミュニケーション
- 次世代人工知能

脳に学ぶ情報ネットワーク

- 災害や故障に強い情報ネットワーク
- 省エネ情報ネットワーク
- 解りやすい情報検索
- IoT



脳情報通信融合研究センター



BMIによる脳機能の強化 支援

- 脳活動から意図を推定しパソコンやロボットを操作
- 運動、コミュニケーション障がい者のリハビリ



最先端脳活動計測

- 世界最先端の脳活動イメージング技術
- スパコンによるビッグデータの解析

7T-fMRI



スーパーコンピュータ“京”との連携